

平成 26 年 5 月 29 日
九州電力株式会社
西日本環境エネルギー株式会社
株式会社キューデン・エコソル

「九電みらいエナジー株式会社」の設立について

九州電力株式会社（以下、九州電力）は、従来より、再生可能エネルギー（以下、再エネ）の積極的な開発、導入を推進しており、このたび、更なる開発推進を図るため、九州電力の再エネ開発部門を含め、九州電力子会社の西日本環境エネルギー株式会社（以下、NEECO）及び株式会社キューデン・エコソル（以下、エコソル）の再エネ事業を集約し、再エネ電源全般の開発を行う「九電みらいエナジー株式会社」を本年 7 月に設立します。

同社は、九州電力と連携のもと、地域社会に対し、責任ある事業者として再エネの普及拡大に努めます。そのため、再エネの発電事業を実施するとともに、関連するサービスもお客さまにご提供し、地域社会からの再エネへの幅広いニーズにワンストップで対応していくことといたします。

また、同社は、これまで九州電力及びグループ会社が培ったノウハウや人材などの経営資源を有効活用し、また、九電グループ大における再エネ開発の中核会社として、域外への展開も視野に入れるなどにより、設立 10 年で 70 万 kW（累計）の導入を目指して取り組んでまいります。

【新会社の概要】

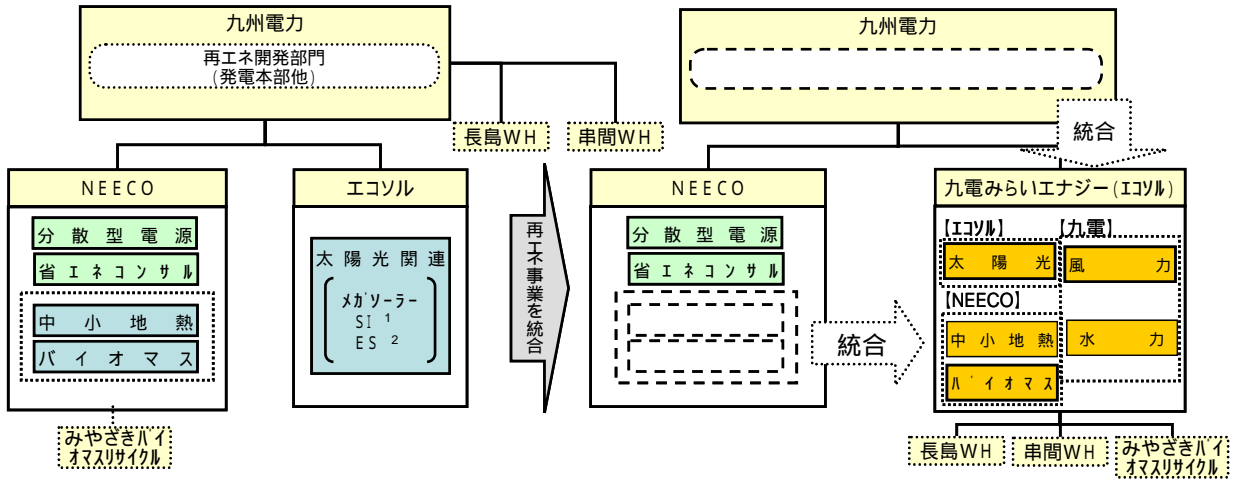
- | | |
|------------|----------------------------------|
| 1 会社名 | 九電みらいエナジー株式会社 |
| 2 本社所在地 | 福岡市 |
| 3 資本金 | 6 億 4,545 万円 |
| 4 出資比率 | 九州電力株式会社 100% |
| 5 設立日 | 平成 26 年 7 月 1 日（予定） |
| 6 代表取締役社長 | <small>あきやま やすじ</small>
籾山 泰治 |
| 7 社員数（設立時） | 100 名程度 |

エコソルを母体として設立

以 上

(参考1) 会社設立の概要

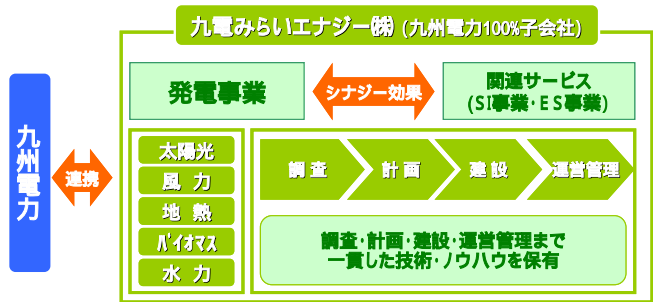
- 九州電力の再エネ開発部門(発電本部他)を含め、再エネ事業を展開しているNEECO及びエコソルの再エネ事業を統合(エコソルを母体として設立)
- 九州電力子会社の長島ウインドヒル(以下、長島WH)及び串間ウインドヒル(以下、串間WH)、NEECO子会社のみやざきバイオマスリサイクルを子会社化



- 1 システムインテグレーション: 発電設備の設計、施工、維持管理までの一連の業務を一括提供する事業
- 2 エネルギーサービス : お客さま施設内に発電設備を設置し、お客さまに発電した電気を提供する事業

(参考2) 事業概要

- 再エネ電源全般に係る調査、計画から建設、運営管理までの一貫した技術・ノウハウを活用した発電事業を実施するとともに、SIやES事業も展開



(参考3) 関係グループ会社の概要

	NEECO	エコソル
設立年月日	平成2年11月5日	平成21年12月16日
代表者	代表取締役社長 松尾 武	代表取締役社長 伊崎 数博
資本金	10億1,000万円	4億9,500万円
株主	九州電力 100%	九州電力 100%
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・分散型電源事業 ・省エネコンサル事業 ・中小地熱発電事業 ・バイオマス発電事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・メガソーラー発電事業 ・太陽光発電 ES 事業 ・太陽光発電 SI 事業
従業員数 (平成26年3月現在)	58名	36名

九電みらいエナジー(株)に集約する再エネ事業